**平成25年度第2回　関西支部イブニングサロン開催のご案内**

**非破壊試験技術者資格はそれぞれの国の事情に合わせてこれまで認定試験が行われてきた。例えば米国では、SNT‐TC‐1Aに基づく雇用者認証に加えてＡＣＣＰに基づく第3者認証が実施されている。一方、欧州ではＥＮ473がISO9712に統合されEN/ISO9712として、国際規格への整合がなされた。**

**これらについて、昨年2月に関西支部の技術サロンにおいて、「海外の非破壊試験技術者資格の認証はどのようになっているか？」また、「実施はどのように行われているか？」などについて、英国のBINDT及びTWIでの認証の実例について、ＭＨＩ原動機検査株式会社　技術本部長の八木　尚人氏からご報告いただいた。**

**今回は、講演題目を「海外の非破壊試験技術者資格の認証制度について**

**(その2：レベル３試験技術者の重要性）として、**

**昨年度に引き続き、**

**（１）海外でのレベル３技術者の職務の重要性の高さ**

**（２）海外の規格に基づく機器の製造過程での、NDT試験技術者（特にレベル３）の役割**

**などについて、ご講演をお願いしました。**

**八木氏はJISZ2305レベル3のみならずASNT　Level ⅢやＰＥＤ承認など海外の資格も多数取得しております。こうした資格に関する総合的なお話をお聞きすることができると思います。多数のご参加をお待ちいたします。**

**記**

**1　開催日時**

**平成25年１2月4日(水)　16時　～　18時**

**2　会　場　　（一般財団法人）電子科学研究所　　心斎橋センター**

**大阪市中央区南船場3-3-27　サンエイビル　3Ｆ**

**3　定　員　　20名（先着順）**

**4　参加費　　1000円**

**5　講　演　　講演題目：海外の非破壊試験技術者資格の認証制度について**

**講　師：八木　尚人　氏**

**ＭＨＩ原動機検査株式会社　技術本部長（兼高砂事業部　検査部　次長）**

**司　会：野村　友典 氏　（関西電力(株）)**

**終了後　フリートーキング**

**６．申込み先：**

**関西支部のホームページ http://www.jsndi-kansai.jp/ 「お知らせ」の「申し込み」より、住所、会社名、氏名、電話番号、Eメール・アドレスを記入してお申し込み下さい。あるいは、E-mail ( kansaishibu@esi.or.jp ) による申込みも受け付けます。会場の地図はホームページに載っております。**